

各 位

上場会社名 トミタ電機株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 神谷 哲郎
 (コード番号 6898)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 神谷 陽一郎
 (TEL 0857-22-8441)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年3月15日、及び、2023年6月8日に公表した、2024年1月期第2四半期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 2024年1月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(2023年2月1日～2023年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	995	39	29	9	14.94
今回修正予想(B)	810	7	△ 0	9	14.22
増減額 (B-A)	△ 184	△ 31	△ 30	0	
増減率 (%)	△ 18.6	△ 80.1	-	1.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(2023年1月期第2四半期)	1,105	166	158	113	172.64

(2) 2024年1月期第2四半期個別累計期間業績予想数値の修正(2023年2月1日～2023年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	695	20	13	2	4.40
今回修正予想(B)	578	△ 1	2	△ 2	△ 3.06
増減額 (B-A)	△ 116	△ 22	△ 11	△ 5	
増減率 (%)	△ 16.8	-	△ 79.2	-	
(ご参考)前期第2四半期実績(2023年1月期第2四半期)	675	62	83	53	81.07

(3) 修正の理由

<連結業績>

2024年1月期第2四半期累計期間におきましては、中国の景気回復の遅れと共に国内における円安進行や物価上昇ならびにエネルギーコストの高騰が重なり、景気回復の見通しが不透明となる中で、顧客の在庫調整が継続したことから受注が低調に推移しました。その影響により、売上高は当初予想を下回り8億1千万円となる見込みです。損益面では、原価率の低減、並びに経費等の削減に努めましたが、売上減少により設備稼働率が低下したことで製造コストが上昇し、円安による仕入れ原価の上昇などで営業利益は7百万円、経常損失は40万円、海外子会社の納税引当金の戻入れにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は9百万円となる見込みです。

<個別業績>

2024年1月期第2四半期累計期間におきましては、連結業績において記載した内容と概ね同様の理由により、売上高は5億7千8百万円、営業損失は1百万円、経常利益は為替差益の発生により2百万円、四半期純損失は2百万円となる見込みです。

(4) 今後の見通しについて

顧客の在庫調整が長引いておりますが、グローバル需要自体が消失しているわけではなく、やがて回復するものと見ており、連結、個別、共に、通期の業績予想は据え置くことといたします。

(注意事項)

上記に記載した予想は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上